

## 8. 1855.T 次調査報告

遺跡名	武蔵国府関連遺跡		
グリッド	M61-13次		
所在地	東京都府中市美好町3-37-2の一部		
現地調査期間	令和2年7月7日		
面積	1.4㎡	遺物出土量	コンテナ1箱(1袋)
検出遺構	その他の遺構1基(M61-SX25) [奈良・平安時代]		
調査担当者	佐藤梨花		



第1855.T-1図 調査地区位置図 (1/5,000)

## 1 調査の概要

当調査地区は、武蔵国府関連遺跡に所在し、JR南武線・京王線分倍河原駅の約200m北西に位置する。

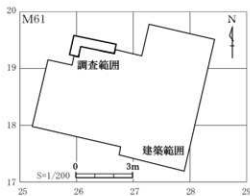
本件は、個人住宅建設に伴う調査である。部分的に深く基礎が入り、遺構検出面に達する恐れがあることから、その部分を対象に確認調査を実施した。対象となったのは2.1㎡である。

## 2 遺構と遺物

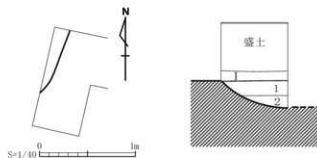
現地表面から50cm程度で部分的にⅢ層を確認し、60cmでⅣ層上面に至る。遺構は、Ⅳ層上面で確認した。M61-SX25 調査区北東隅で検出した。南北69cm以上、東西17cm以上を測る。深さは25cmを確認した。大半は調査対象外へ延びる。覆土は2層に細別でき、状況から奈良・平安時代の遺構と推測されるが、詳細は不明である。遺物の出土は無い。

## 3 まとめ

確認調査の結果、土坑の一部を検出したため、本調査に代替え、引き続き調査を実施し、記録を作成し調査を終えた。



第1855.T-2図 調査区範囲図



第1855.T-3図 平面図・柱状模式図

M61-SX25 土層説明  
1.暗褐色土  
2.暗褐色土 ロームブロックを含む。

遺構No.	グリッド	平面形・規模 (cm)	備考
SX25	M61(25・26, 19)	不明、 長軸69以上×短軸17以上×深さ25	西・北側は調査地区外。



第 1855.T-4 図 調査地区全景 (西)



第 1855.T-5 図 M61-S X 25 断面 (東)



第 1855.T-6 図 作業風景